

日本植物形態学会第 35 回評議員会議事録(案)

2023 年 9 月 6 日 10:00-11:00

〒060-0810 札幌市北区北 10 条西 8 丁目 北海道大学理学部 5 号館 301

参加者

会長（野崎）、庶務幹事（林）、編集委員長（稲田）、編集委員（坂本）、広報委員（栗原）、会計監査（宮城島）、評議員（稲田、酒井、高野、豊岡、永田、堀口、松永、東山、佐々木）、大会準備委員長（宮沢）、大会準備委員（松崎）

※下線は複数の役職を兼ねている方

欠席：評議員（唐原）、会計幹事（岩元）、編集委員および広報委員(秋田)

議題

報告事項

1. 会長挨拶：野崎会長から挨拶があった。
2. 庶務幹事報告：林庶務幹事より 2022 年度の活動報告が行われた。会員数は増加傾向であった。
3. 編集委員会報告：稲田編集委員長から 2022 年度の活動報告が行われた。Plant Morphology Vol. 34 の刊行状況について報告があった。Vol. 34 から編集会社をイセブに変更している。
4. 広報委員会報告：栗原広報委員長から 2022 年度の活動報告が行われた。
5. 会計報告：岩本会計幹事が欠席のため林庶務幹事が代理を務め、2022 年度の会計報告が行われた。また、宮城島会員により会計監査報告も行われた。
6. 3 賞選考要領について：林庶務幹事より選考要領の細則を変更し、来年度はさらに変更が必要である旨報告があった。
7. 3 賞選考結果について：唐原選考委員長が欠席のため、酒井選考委員により選考過程及び結果の報告があった。学会賞は永田典子会員，平瀬賞（代表受賞者）は豊岡公德会員，守屋健太会員，奨励賞は浅岡真理子会員，澁田未央会員，元村一基会員を選考した。
8. Plant Morphology の今後について：林庶務幹事より、Plant Morphology の今後について議論するための WG を立ち上げ、Plant Morphology のオープンアクセス化および電子化について検討している旨報告があった。
9. 2023 年度大会について：林庶務幹事より 2023 年度大会(札幌)について報告があった。当日参加の是非について意見が出た。
10. 2024 年度大会(宇都宮)について：林庶務幹事より来年度の大会について報告があった。来年度は宇都宮大学で実施し、大会長は朝比奈会員(帝京大)。
11. その他：林庶務幹事より従来の 3 賞の楯の入手が困難となったため、デザインを変更した旨報告があった。今大会も昨年同様ポスター賞の人数は若干名とすること報告があった。

審議事項

1. 2023 年度事業計画：2023 年度事業計画案(ただし、9 月上旬までは実績)について林庶務幹事から説明があり、了承された。
2. 2023 年度予算案：岩本会計幹事が欠席のため林庶務幹事より 2023 年度予算案の報告があり、了承された。学会 3 賞関連予算を大会予算枠に組み込むべきという意見が出た。
3. 会員名簿について：林庶務幹事より会員名簿台帳の整理を現在行なっており、その方針について説明があり、了承された。入会届について：林庶務幹事より入会届を Google form 化すること、ただし、変更届、退会届については、これまで通り、庶務幹事宛に連絡することにする案が出され了承された。